CTGと産科救急時の記録

日ごろの産科看護、助産業務での独自の救急処置の対応は迅速な判断と対応を求められ、研修を何度受けても再確認と実際のスキルが必要なものですね。また、その時の記録は事例を振り返り、今後に生かすためにもとても重要なものとなります。今回はこの緊急時の2つのタスクを組み合わせた研修会を企画いたしました。クリニカルラダーⅢの申請にも必要です。

皆様の業務の一助になりえるものです。たくさんの看護業務に携わる方のご参加をお待ちしています。

日 時:2016年7月30日(土)

13:00~17:15 受付:12:30~

会 場:とわ助産院

JR 京浜東北線 鶴見駅東口徒歩2分

京浜急行線 鶴見駅西口徒歩4分

講 師: ①13:00~15:00 香川秀之氏

独立行政法人労働者健康安全機構関東労災病院産婦人科部長

②15:15~17:15 安達久美子氏

首都大学東京健康福祉学部看護学科教授

参加費:1,000円(助産師会員、非会員とも同じ)

*研修会チケットは使えません

定 員:40名

対 象:神奈川県内の医療機関に従事する看護職員

申 込:神奈川県助産師会ホームページ 研修会一覧から、または FAX

お問い合わせ:神奈川県助産師会事務局

TEL 045-262-4201 070-6511-0593

FAX 045-348-9020

受付の返信が1週間以上経っても連絡がない場合はお手数ですが事務局まで ご連絡をお願いいたします。

公益社団法人神奈川県助産師会 行き (FAX番号 045-348-9020)

申し込み票
① 2016年7月30日 CTG と産科救急時の記録
② 氏名(ふりがな) 必須
③ 日本助産師会会員(会員番号 必須: 一)・非会員
* いずれかを〇で囲んでください。
④ 職種 * いずれかを〇で囲んでください。
助産師・保健師・看護師・その他()
⑤勤務先
⑥ 緊急連絡先 必須 (電話番号)
※ <u>申し込み確認の返信を希望される方</u> は、返信先のメールアドレス(パソコンから
のメールを受信できるもの)またはFAX番号をご記入ください。
Eメール (@)
FAX番号(— —)
ご記入のない場合には受付返信はいたしませんのでご了承ください

その他連絡事項

【会場】

とわ助産院 (横浜市鶴見区鶴見中央 1-10-20)

